



お父さん手
コック

① 生活の教具

「生活」の活動には、2つの側面があります。1つは様々な道具を使う練習をしながら、思うように動かす、指を育てる面。もう1つは自分や家族の生活を、自分自身で営むことで自信を深め、働く喜びを知るという面です。



縫い返し

布を針で縫う前段階の例です。画用紙に描いた線に目印の糸を打ち、カルコ(大工さんの工具)で穴を開けてから縫針を糸と針で縫います。図柄と紙や糸の色は、選択肢を用意。



縫り縫で縫る

子どもが使いやすいサイズの縫り機を使って、糸糸で丹念に縫っています。できた布でゴシットやティッシュケース、マフラーや、自分で使えるものが作れます。



箱から器へ移す(あげ渡しセット)

お箸やトング、ピンセットなどの道具を使って、ものを箱から器へ移します。数字はフェルトとパインヤで作り、マーカーで焼き色をつけました。「やってみてたい!」を誘う工夫です。



お弁当箱ひ

お弁当の巾着は、フェルトで作りました。型紙には、箱を置く場所がわかるよう目印の糸を縫い付け、かざせるところ、結びどころがわかるように糸を切り替えるなどの工夫を凝らします。

モンテッソーリ教具

Partz

モンテッソーリ幼稚園で、子ども達が黙々と活動する手元にある道具……。子どもが夢中になる教具と呼ばれるこの道具の一部をご紹介します。



5種類の教具

- 1 生活の教具
- 2 感覚の教具
- 3 言語の教具
- 4 数の教具
- 5 文化の教具